



Apple Wireless Keyboardの電源ボタンの交換

キーボードの上部右端から落とした場合、電源ボタンが動かなくなり、キーボードが正しく作動しなくなります。これはキーボードを再び作動させるための短縮版ガイドです！

作成者: Peter Alt



はじめに

キーボードの上部右端を落としてしまった場合、電源ボタンが動かなくなり、キーボードが作動しなくなります。

これはキーボードを再び作動させるための短縮版ガイドです！



ツール:

- [iFixit Tech Knife](#) (1)

手順 1 — 電源ボタン



- 凹んでしまったアルミニウムの部分をナイフを使って切断します。少し難しい作業で、切断するにはある程度の力が必要です。が上手くいくはずです。
- ナイフでの作業にはくれぐれもご注意ください。指を切らないように気をつけてください。

手順 2



- 凹み部分を切断する際に必要であれば、電源ボタンを取り出してください。
- 凹みが取れて内部が平らになったら、電源ボタンを元の位置に戻します。

ボタンに装備されているアルミニウムが取り外せたら、デバイスは修理完了です。再組み立ては必要ありません。

